



主な記事

2・3面 第96回定期大会
4面 団 野村さんに聞く交渉術 ほか

じちろ

自治労中央機関紙

発行所
全日本自治団体労働組合
東京都千代田区六番町1
TEL 03-3263-0273
FAX 03-5210-7422
定価一部30円1年間900円
(組合員の購読料は
組合費の中に含む)



第96回 定期大会

参議院選挙闘争の総括を進め 組織の強化・拡大につなげよう

青年部長に兒玉聖史さん(長野県本部)を選出

自治労は8月30～31日、第96回定期大会を対面(千葉県千葉市)とウェブの併用方式で開催し、約800人が出席。当面の闘争方針(案)を中心とする議案等について討論した。また、役員選挙も行い、新たに兒玉聖史青年部長を選出した。

川本淳委員長による主催者あいさつ(下段に別掲)、芳野友子連合会長と泉健太立憲民主党代表による来賓あいさつの後、第26回参議院選挙で初当選した鬼木まこと参議院議員があいさつ。「選挙の取り組みを通じて『自治労に対する信頼と結集を高めた』、そう強く思い活動をしてきた。私たち労働組合は、声と力を集めることでしか現状を変えることはできない。自分たちの場所から変えていくための一歩を踏み出していこう」と呼びかけるとともに「現場の皆さんの声と思いを国政の場に持ち込むためのスタートライ



来賓として出席した芳野友子連合会長(左)と泉健太立憲民主党代表(右)

申上げます。1点目は自治労の組織力、結集力が問われた参議院選挙です。組織内候補 鬼木まこととは、皆さんの力をもって当選を勝ち取ることができました

委員長あいさつ 要旨



中央執行委員長 川本 淳

新型コロナウイルスは17万1619票にとどま再拡大する中り、課題を残しました。で、それぞれの立場で懸命に対応されている組合員の皆さんに改めて敬意と感謝を表します。

日常的な組合活動の強化で 組織力量の底上げを

公務員の職場を取り巻く環境は、法令・条例に左右されることから、政治と無関係ではいられません。故に、政治闘争が重要になります。日頃の活動が十分にできていなければ、組合の増額、安倍元首相の国葬

最後に川本委員長が、「多くの意見をいただいた参議院選挙闘争の取り組みから、組織の強化・拡大の重要性と日頃の労働運動の大切さを確認できた。単組の主体的なたたかい、県本部による単組への指導力の発揮、単組と県本部のつながりの強化に、本部方針の明確化、発信力の強化、国政への働きかけや省庁対策などの強化を一体化させることが今まさに必要なことだ。その上で、引き続き現業・公企統一闘争、自治体確定闘争など節々の取り組みをチャンスと捉え、組織強化・拡大を力強く進めよう」と呼びかけ、団結カンパニーで大会を締めくくった。



あいさつする鬼木まこと参議院議員

論では38県本部1社保連から40人が発言。本部答弁後、投票による採決を行い、すべての議案を賛成多数で決定した(2～3面に報告・総括等の概要、議案概要、質疑・討論、答弁を掲載)。青年部長の役員選挙では、兒玉聖史さん(長野県本部・千曲市職労)が信任された(3面に紹介記事)。また、今大会では、ウクライナ支援緊急カンパニーの援先団体への贈呈式も行われ、特定非営利活動法人日本チェルノブイリ連帯基金の神谷さだ子理事長に支援金が手渡された(詳細は2面に掲載)。

新しい青年部長に 兒玉聖史さん



千曲市職労(長野)出身。1988年2月29日生まれ。2013年に千曲市役所に入職、2015年に千曲市職労青年女性部事務局長、2017年より長野県本部青年部長

大会1日目に行われた役員選挙では、中央執行委員候補(青年部長)に兒玉聖史さんが立候補。2日目に投票結果が報告され、圧倒的多数で信任された。信任後のあいさつで兒玉さんは「皆さんとともに先輩たちの運動を引き継いでがんばっていきいたい」と話した。

議案をめぐる討論では、参議院選挙闘争の総括と政治闘争の強化、秋季・確定闘争の推進、定年引き上げにかかる取り組み、職場の人員確保、組織強化・拡大などで多くの意見が出された。代議員の発言は、対面出席とZoom利用の両方となり、これまでと違った議場の風景となった。



春闘期の公共サービスのメンバーの継続的展開を訴

分)の春闘期の公共サービスのメンバーの継続的展開を訴

新入職員の加入促進
脱退者対策など組織の強化
組合員数の減少に歯止め
がかからない現状に、代議員から多くの発言があった。「本部の危機感が感じら

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

質疑・討論

定年引き上げや 賃金闘争強化で質問・意見

賃金闘争、職場の権利と勤務条件を確立する取り組みでは、2023年4月からの制度開始が迫る定年引き上げについて、「条例化が遅れ、多くの自治体が12月議会での提案。高齢者部分休業の導入にむけた本部指導の強化を(兵庫)をはじめ、60歳前後の給与カテゴリーの検討に対する対策(北海道・山形・新潟・福井・神奈川)、役員定年者と再任用職員の組合加入の促進と規約等の整備(北海道・秋田・神奈川・兵庫)、「ピーク時特例」適用により退職金が減額となるケースへの対応(岡山)などについて、質問・意見があった。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

課題残した参院選 日常活動の強化へ 組織・運動を点検



伊藤功書記長

7月の第26回参議院議員選挙は、組合員1人1票以上を基本目標に取り組みを展開したが、最低30万票以上という獲得目標には遠く及ばなかった。組織・運動の点検を強化し、政治闘争の重要性を全体で再共有する必要がある。今後、どのように日常の組合活動との結びつきを深めていくかが重要。

「運動の総括」では、7月の県本部代表者会議での事前提案以降に補強した、退職者団体生命共済、2022現業・公企統一闘争中間総括(案)の協約締結状況の文言や、各種数値などを報告する。

秋季・確定闘争や 組織強化・拡大を 総力あげて推進



藤森久次副委員長

2022確定闘争では3つの取り組みの柱として、①週休日の振り替えの運用の適正化②人事院勧告を踏まえた給与の引き上げ改定③賃金の運用改善にむけ「単組・1要求」を行うことを設定。4つの重点課題として、①定年引き上げの確実な実現と高齢職員の能力・経験の活用などの課題の十分な検討②公務員における労働時間の適正な把握の徹底と36協定の締結などによる長時間労働の是正③人事評価結果の賃金等への反映の目的等の労使合意、上位昇給の活用④公正・公平な運用⑤会計年度任用職員の勤務条件の常動職員との権衡を、設定する。週休日の振り替えの適正化は全単組で要求・交渉に取り組む。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

本部答弁

組合員減少に危機感 組織の強化はかる

定年引き上げの条例化について、単組は確定闘争の中で運用を含め交渉・協議を。本部は適宜、情報共有をはかる。新規採用と業務量に見合う人員を確保する。60歳前後の人員費抑制の国の検討状況を注視し、公務員連絡会と連携して取り組む。高齢者部分休業の



藤森副委員長

制度化を進める。確定闘争では、本部は各単組の課題を把握し交渉支援の強化を。地域手当の見直しに用職員の組織化を進める。組合未加入者に共済制度のみの利用は認めない。新団体生命共済の若年層加入を推進する。重点支援県本部の4年間の総括を深め、全体の組織強化につなげる。自治体DXをめぐる諸課題について省庁対策を行う。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

統一自治体選挙の勝利を誓う

自治労会館改修費用の一般会計からの繰り出しについて、理解を求める。

第2号議案 2023年度一般会計・特別会計予算(案) 第3号議案 自治労会館の中長期方針および「大規模修繕計画(案)」

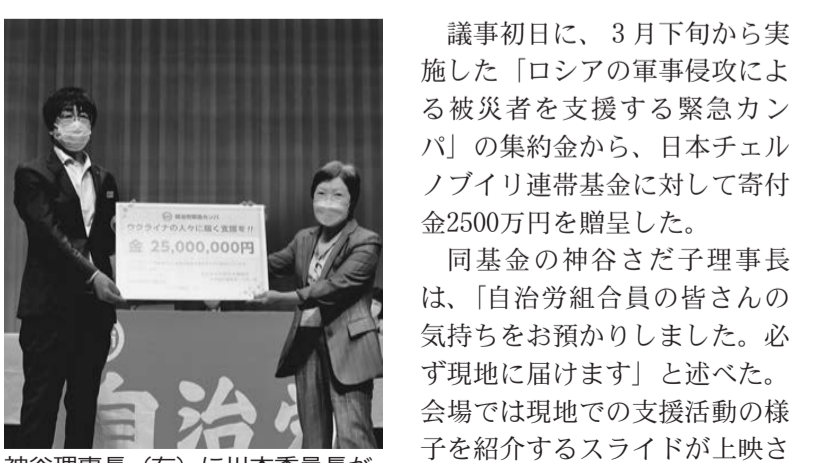


木村ひとみ書記次長

第2号議案
一般会計の単年度収支の均衡の再構築と10年後を見据え、厳しい財政状況の把握・共有を基本的な考えとする。組合費収入は年間2万人を超える組合員の大幅な減少により、前年度比△2.5%、1億4350万円減少し、56億237万円。前年度繰越金9億2184万円を除く純粋な収入額は60億3676万円の見込み。支出の「聖域なき」全体的見直しが必要だ。自治労会館特別会計に自治労会館の中長期修繕の資金として1億円を一般会計から、大規模修繕の管理・運営費の資金として7億円を財政安定化資金会計から繰り入れた。

「鬼木まこと」の当選を勝ち取った参議院選挙闘争の総括と政治活動の強化について、多くの県本部から真摯な総括を踏まえ、今後を展望する意見、問題提起の発言が相次いだ。

ウクライナ支援緊急カンパを贈呈

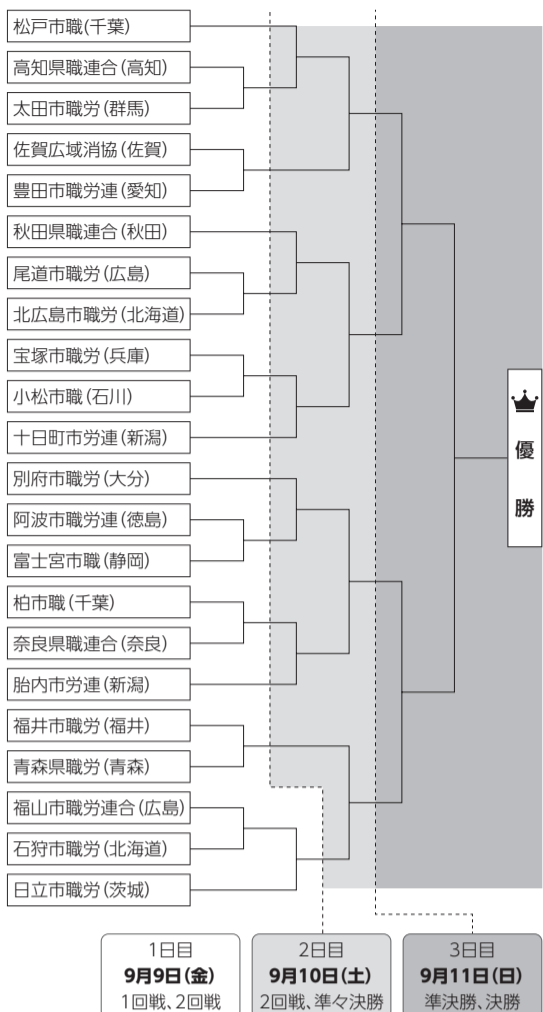


神谷理事長(右)に川本委員長が寄付金の目録を手渡す

議事初日に、3月下旬から実施した「ロシアの軍事侵攻による被災者を支援する緊急カンパ」の集約金から、日本チエルノブイリ連帯基金に対して寄付金2500万円を贈呈した。同基金の神谷さだ子理事長は、「自治労組合員の皆さんの気持ちをお預かりしました。必ず現地に届けます」と述べた。会場では現地での支援活動の様子を紹介するスライドが上映された。

幸せは、ひとりじゃつくりえない。 団体生命共済 組織加入単組なら 持病があっても、入院中の組合員でも 新規に加入できます

全国優勝大会 (新潟) 組み合わせ表



第32回全日本自治体職員等野球選手権大会全国優勝大会

優勝旗をめぐる熱き戦い



第96回定期大会初日の休会時、第32回全日本自治体職員等野球選手権大会全国優勝大会の出場県本部代表者会議を開催し、抽選により対戦組み合わせを決定した。3連覇をめざす松戸市職(千葉)、また、開催地新潟県の十日町市労連、胎内市労連は2回戦からの登場だ。

9月9日から3日間、みどり森の運動公園体育施設野球場(新潟市)、新津金屋運動広場野球場(新潟市)、白根野球場(新潟市)、聖籠野球場(聖籠町)、水原野球場(阿賀野市)の5会場で、紅緋色の優勝旗をめぐる熱戦が繰り広げられる。

交渉代理人 団 野村さんに聞く交渉術

NOと言う勇気を持つ

～自分たちの立場を明確にし交渉を～



8月4～7日にかけて開催した第53期中央労働学校では、多くの日本人選手にメジャー・リーグへの道を拓いた交渉代理人の団野村さんを講師に招き、参加者との一問一答を行った。野村さんは交渉における事前リサーチや交渉相手をよく知ることの重要性、さらに「待つ」こと、感情コントロールの大切さなどを語った。その一部を紹介する。

Q (参加者から質問) 交渉前の選手との話しあい、成績に合わせた市場価格のデータなどもあるのでは、それを基にまず選手と話しあいをすることが先決です。それが整ってから、相手側との交渉となります。

A (野村さんの答え) 僕が年俸交渉を始める前に、まず選手の市場価格を調査します。例えばメジャーリーグですと、成り手として交渉していくことが非常に大切ですので、とにかく選手に納得してもらってから、相手側との交渉となります。

Q (単組の) 交渉時に交渉相手の立場を考慮して、自分で自分を制約してしまつてしまうのでは、

A 確かに日本の文化は割と曖昧なところがありますね。しかし、僕が若い時に教わったことは「線を引いたときに自分がどちら側に立っているのが大事だ。立っている側でフルに交渉しなければダメ」ということです。相手の立場に立って考えることはせず、あくまでもこちらの線の中で自分たちの立場を明確にします。線をまたいでの話はあいてはいけません。

Q 交渉が滞る、または、止まってしまった時の心構えは?

A 大切なのは、我慢して「待つ」ということです。人間ですから、相手から良い返事がもらえると期待している時に「NO」と言われると非常に腹立たしいものがあります。そうすると、さまざまな余計なことを考えてしまい、結局悪い契約にサインしてしまつたという苦い経験もあります。

Q 最後に、一番大事な心構えは?

A 「NO」といえる勇気を持つことです。これは一見簡単なように聞こえるかも知れませんが、「NO」と言うことは、その交渉の場から立ち去らなければならぬことを意味します。しかし、それでもしっかりと「NO」と言っただけで去る。これが僕の中で大事にしていることです。

Q 悪い交渉結果の場合、どのように選手に説明をしますか?

A スタイルはそれぞれだと思いますが、僕のポリシーは「正直に言う」ということです。選手にとってはいい気持ちではないと思いますが、真実を知らせなければ、先延ばし先延ばしで言い訳が多くなり、取り返しのつかないことになってしまいます。

Q 難航時に大切なのは我慢して「待つ」こと

Q 感情を見せず、淡々と冷静に考えを押し通す

Q 感情を見せず、淡々と冷静に考えを押し通す



株式会社Athlete Solution 代表取締役社長の団野村さん。選手の契約交渉における代理人として球団と交渉を行っている

ろうきんって 誰にお金を貸しているの? の巻

はたらく人から預かったお金は お金を必要としている はたらく仲間へ貸し出されているんだ!

ろうきんの融資割合

約98%が個人融資

合計 14兆6,374億円

※労働組合調べ(2021年3月末)

ろうきんなら、ローンの上手な利用方法を 気軽に相談できるよ!

2022.04 ③1/8